

## 決議案 提案理由説明 (財政委員会)

財政委員会委員長 岡山県久米南町長  
河島 建一

私からは、三つの決議案について、提案理由をご説明いたします。

第一に決議の一番目、「東日本大震災からの復興の加速化をはかるとともに、全国的な防災・減災対策を強力に推進すること」についてであります。

東日本大震災からの復興について、国は平成28年度以降5年間で「復興・創生期間」として新たな財政支援の枠組みを決定したところでありますが、復興の加速化に向けて、必要な事業を遅滞なく着実かつ円滑に実施できるよう、復興が完了するまでの間、万全の予算措置を講じるよう求めるものであります。

加えて、本年は口之永良部島が突如噴火したほか、9月には台風18号に伴う大雨により、多大な被害が生じました。このように近年頻発する災害や今後懸念される巨大地震等に対応するため、全国的な防災・減災対策の強化が急務であり、その推進を求めるものであります。

第二に決議の五番目、「「まち・ひと・しごと創生事業費」を拡充するとともに、歳出特別枠及び別枠加算を堅持し、地方交付税等の一般財源の総額を確保すること」についてであります。

私ども町村においては、何と云いましても命綱である地方交付税の総額確保は、最重要課題であります。

「まち・ひと・しごと創生事業費」を拡充するとともに、「歳出特別枠」等を堅持し、地方交付税等の一般財源総額を確実に確保することを求めるものであります。

第三は、決議の六番目「償却資産に係る固定資産税及びゴルフ場利用税を堅持するとともに、車体課税の見直しは代替財源の確保を前提とすること」についてであります。

来年度の税制改正では、「償却資産にかかる固定資産税」をはじめ、「ゴルフ場利用税」、「車体課税」など、とりわけ町村の財政に大きな影響を与える事項が検討の俎上に上っております。

町村にとりましては、いずれも極めて貴重な財源でありますので、「償却資産に係る固定資産税」及び「ゴルフ場利用税」を堅持するとともに、「車体課税」の見直しにあたっては、代替財源の確保を前提にすることを求めるものであります。

以上三点について、町村長各位の満場のご賛同を賜りますようお願いいたしまして、提案理由の説明を終わります。